## 1 ねらい

○ 新型コロナウイルスが引き起こしている差別を、どうすれば防ぐことができるか考える。

## 2 展開

## 学習内容 留意事項 1 前回を振り返る ・自分ならどうするか、解決できそうなことはないかと確認す 「自分は○○しようと思う」「人 間が引き起こす問題が脅威であ る」等の感想を紹介する 差別について純粋に人が起こし ていることに目を向けさせる 2 課題を把握する どうすれば新型コロナウイルスが引き起こしている差別を防 ぐことができるだろうか 資料「コロナ感染者を罵倒する 3 コロナ差別の実際に着目する 人々への強烈な違和感」を範読す 個人で考え, その後資料を読み取り思考を広げる 【期待する応答】 副題に「翻って自分の首を絞め 医者に診てもらうのをためらう人が出てくる る行為となりかねない」の意味を ・感染しても行動履歴を隠す人が出て、さらに感染が広がる 考えさせる ・医療関係者の仕事が進まなかったり、人手が減ったりする ことにもつながる 医療崩壊につながる 補足として、日本赤十字社「新 型コロナウイルスの3つの顔を知 ろう | の資料から学ぶ 画面で 示しながら、物理的な被害だけで はないことを確認する 4 自分にできることを考える 【期待する応答】 ・ 差別的な発言をあおったり、一緒になって言ったりしない ・ネット等で憶測に基づく書き込みをしない、見ない ・医療関係者やそこにつながる仕事をしている人に敬意を 示す 5 感想を書く 自分の行動について振り返ったり、感染拡大を防ごうとし

## 3 指導のポイント

する

- ・自分の心を振り返らせる時間をじっくりとることで、自分自身の心に迫り、差別の発生源に迫ること ができる。
- ・身近な記事を参考にすることで、新型コロナウイルスによって引き起こされている侮辱や、差別につ いて真剣に考えさせることができる。
- ・新型コロナウイルスによって発生している差別の内容について理解させることができる。

ている人への感謝の気持ちの大切さに気付くことを期待